

令和元年度第1回経営戦略会議 会議結果の概要

開催日時	令和元年5月13日（月）午前10時00分～午前10時43分
開催場所	東館4-2会議室
出席者	市長、副市長、総務部長、危機管理部長、情報戦略局長、環境生活部長、健康福祉部長、産業観光部長、都市整備部長、国体推進局長、教育委員会事務局事務部長（代：教育総務課長）、上下水道部長、病院経営推進部長
審議事項	
(1) 地域公共交通再編について【9月以降の市内循環バス社会実験運行について】 <都市整備部>	

1 地域公共交通再編について【9月以降の市内循環バス社会実験運行について】

<都市整備部>

概 要

伊勢市の公共交通の現状等について、市民の意向等把握調査、地域意見交換会を実施し、地域公共交通の見直しを行っている。令和元年5月末まで実施している伊勢市駅等を中心に放射状に運行する既存バス路線網を補完する循環バス路線の社会実験運行については、8月末まで延長する予定である。

こうした中、9月以降の市内循環バスの社会実験運行について、それまでの利用状況や課題を踏まえて、運行ルート等の見直しをした上で、循環バス路線の効果の検証等を行うことについて審議を行った。

主な内容については、以下のとおりである。

(1) これまでの指標・目標に対する評価について

4ヶ月間（1月4日～4月30日）の指標・目標に対する評価

	指標・目標	評価方法	結果	判定
①	市内公共交通利用者の増加	前年同期の利用者数と比較	459人増加	○
②	市内循環バス利用者の確保	1便平均10人/便以上の確保	7.0人(3.1～9.9人)	△
③	乗り継ぎ利用者の確保	乗り継ぎ券利用枚数を把握	42.4%	○
④	満足度の向上	満足度50%以上を確保	満足度69.3%	◎

※①は1～3月で鉄道、外宮内宮線、CANバス、二見サンアリーナ線を除いた全公共交通

(総合評価)

目標値の一部未達成はあるが、利用者数の増加傾向維持、市民からの継続要望を踏まえ、総合的に判断して9月以降も運行を継続したい。なお、運行方法については、これまでの課題（ルート、ダイヤ等）を修正し、令和2年3月まで社会実験第二期として運行する。また、第二期の課題を修正して、令和2年4月からの本格運行を目指す。

(2) 今後のスケジュール（案）

	R1.6	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2.1	2月	3月	4月
社会実験第一期	→										
市議会及び公共交通会議	○		○			○			○		
社会実験第二期				→							
意見交換会及びパブコメ	○			○	○	◎			○	○	
本格運行											→
※地域別（市内全体）の公共交通再編（案）については8月に提示予定。 ◎：パブコメ											

(3) 社会実験運行第二期の方針（案）について

ア 社会実験第一期方針の踏襲

- ・平成30年10月2日産業建設委員会資料（方針1～5）

イ 運行効率の向上

- ・利用の少ないバス停の廃止、15分・45分休憩の廃止（運転手交代による）

ウ 全体再編との整合性

- ・既存おかげバスとの統廃合を検討

エ 学生需要の検証

- ・夕方の増便

(4) 社会実験運行第二期の概要（案）について

ア バス停の設置について

（優良：○、評価継続：△、廃止：×、新設：※）

第一期	第二期（案）	乗降客数	評価	設置・廃止理由
伊勢市駅前	伊勢市駅前	① 3,237	○	
伊勢市立図書館		⑤ 1,323	○	
伊勢市役所正面	伊勢市役所正面	⑪ 578	△	行政施設
庁舎前	庁舎前	⑧ 1,083	○	
中之町	中之町	④ 2,091	○	
	古市	—	※	小売店舗
イオン伊勢	イオン伊勢	② 3,130	○	

伊勢病院前	伊勢病院前	⑦ 1,154	○	
三重交通伊勢営業所		⑩ 592	△	河口外科前に変更
浜郷小学校前		⑬ 435	×	利用者少。ルート変更（時間短縮）
	河口外科前	—	※	診療所、小売店舗
	伊勢学園前	—	※	学生需要の検証
	山商口	—	※	学生需要の検証
ララパーク	ララパーク	③ 2,930	○	
桧尻	桧尻	⑫ 577	△	小売店舗等
ミタス伊勢北	ミタス伊勢北	⑨ 804	○	
伊勢赤十字病院	伊勢赤十字病院	⑥ 1,259	○	
一之木	一之木	⑮ 215	△	行政施設、診療所等
一之木二丁目		⑭ 378	×	利用者少。ルート変更（時間短縮）
	新高	—	※	医療施設。おかげバス統廃合
	大世古	—	※	おかげバス統廃合
	尼辻	—	※	小売店舗。おかげバス統廃合
	田中病院前	—	※	診療所等。おかげバス統廃合
	新)慶友病院	—	※	医療施設等。おかげバス統廃合
	伊勢市立図書館前	—	—	—
	一志町	—	※	診療所等。おかげバス統廃合
伊勢市駅前	伊勢市駅前	—	—	—
経路延長：17.1km 所要時間：65分 バス停数：15箇所	経路延長：17.5km 所要時間：75分 バス停数：22箇所	1~4月分 ○は順位 計 9,893	—	—

※ 社会実験第二期の利用状況により、平成30年10月2日産業建設委員会資料方針1における、医療施設、商業施設、行政施設、乗継施設を有するバス停を除き、利用の少ないバス停は廃止し、運行時間の短縮を図る。

イ 運行ダイヤについて

第一期	第二期
<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市駅で15分もしくは45分の休憩時間 ・左6.5便、右6.5便 ・運行時間は7時台～16時台 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市駅でも連続運行 (運転手の交代により対応) ・左9.5便、右9.5便 ・運行時間は7時台～18時台

※ 社会実験第二期の利用状況により、利用の少ないルートは廃止し、運行の効率を図る。

ウ 運賃について

- ・1乗車あたり運賃：現行維持（おかげバスと同様の運賃）
- ・他の公共交通機関と乗り継ぎに係る運賃割引：現行維持
- ・通学フリー定期券の利用可能：追加

(5) 社会実験運行バス路線の名称変更（案）について
ルートの形状から以下の名称に変更する。

市内 循環 バス（第一期） → 市内 環状 バス（第二期）

結 論 提案された内容のとおり進めることと決定した。

主な意見・補足等

- ・学生の利用について、通常の路線バスとの兼ね合いに問題はないのか。
→高校生の場合は、伊勢市駅から学校への定期を買われているか、志摩方面の学生であると年間フリーの定期を購入している場合が多数である。通常の路線バスとの兼ね合いについては特に問題ないということを確認している。
→区間定期の学生についても、通学フリー定期券とあわせて今後検討としたい。
- ・第二期（案）の運行効率の向上について、45分休憩を廃止（運転手交代による）することについて問題はないか。
→労働基準法上問題ないことを確認している。
- ・ダイヤ検索の状況についてはどのような状況か。
→現在、数件のサイトの情報検索に対応している。今後は google で路線検索できないか検討している。
- ・バスの利用時間について、利用者側は、1時間に1本あると利用しようという感覚になると思われるので、利用者側の立場からも検討されたい。
- ・市内の現状の公共交通について、十分でない部分を補完していくという考えが進められたい。
- ・新設のバス停「新高」や「大世古」のように、人によってはイメージしにくい場所があると思われるので、標題を別に加えて分かりやすくしてはどうか。

資 料 付議事項書